

関西国際空港開港から20年

—関西国際空港の建設をふりかえる—

関西空港は、平成6（1994）年9月4日に開港し、今年でちょうど開港から20年を迎えます。関空は、すべてが人工島の海上空港、旅客・航空貨物両方での24時間運用、そして日本初の株式会社による運営、という日本初の三つの特徴を有しています。

大阪府公文書館では、関空開港20年にあたり、建設の経緯や状況など、関空ができるまでの様子を、当館が所蔵する資料を中心に振り返ってみたいと思います。

関西国際空港計画の概要（昭和62年）



【主な展示資料】

- ・「関西国際空港施工状況写真」
- ・「関西国際空港 大いなる未来へ」
- ・「関西国際空港建設事業に係る環境影響評価書」
- ・「臨空都市圏構想」
- ・「関西国際空港計画に係る調査の概要」
- ・「関西国際空港関係資料 基礎資料集」
- ・「関西国際空港 共同研究報告書」
- ・その他、関連写真など・・・etc

現在の
関西
空港



展示期間中、「特別コーナー」にて期間限定で、貴重な館外所蔵資料の展示を行う予定です！
日程や内容の詳細については、公文書館のHP等で掲示しますので、ご期待ください！

大阪府公文書館 展示コーナー
平成26年5月30日(金)～8月29日(金) 平日9時～17時

大阪府公文書館 (公文書総合センター内)

- 所在地 〒540-8570 大阪府中央区大手前2丁目 府庁本館1階
- 電話番号 06-6944-8371
- HP <https://archives.pref.osaka.lg.jp/>